

2018年5月23日

川崎汽船株式会社

コロナシリーズ石炭専用船「CORONA XANADU」竣工

本日5月23日、今治造船グループの株式会社新笠戸ドックにおいて、88千トン型石炭専用船「CORONA XANADU」が竣工いたしました。当社のポスト・パナマックス“コロナシリーズ”は、電力炭輸送に最適な幅広浅喫水の石炭専用船です。

「CORONA XANADU」は、プロペラの推進効率向上を目的として Weather Adapted Duct (WAD; ダクト型省エネ装置) を採用するなど従来船よりも更なる燃費改善を図り、またバラスト水処理装置採用により、海洋生態系保護に配慮するなど最新鋭の技術を導入し、環境にも配慮しております。

本船の就航により同シリーズ船隊は19隻体制となります。当社は、お客様のニーズにより一層お応えすべく、石炭の安全かつ安定的な輸送に貢献してまいります。

コロナシリーズのさらなる活躍にどうぞご期待ください。

【本船要目】

全長	229.98 M	載貨重量トン数	88,869 MT
型幅	38.00 M	総トン数	49,733 T
型深	19.90 M	純トン数	28,528 T
満載喫水	13.904 M	ホールド/ハッチ数	5/5